

令和4年2月3日



香川大学は、「持続可能な世界を実現する」ための17の目標と169のターゲットの達成に向けた教育研究活動等を推進します。

SDGs（持続可能な開発目標）は、国際社会における多様な課題に対する意識の啓発と、その解決に向けた行動を促すものであり、地球規模の課題への挑戦であるとともに、国や地域が直面している社会的課題の解決に寄与するものです。

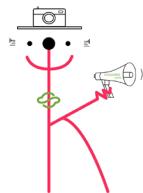
香川大学では、第4期中期目標・中期計画に「SDGsの取組の強化」を重要施策の一つとして掲げ、地域の多様な環境や資源の保全・活用や地域の課題を探求し、持続可能な社会の創造につながる取組を推進します。令和3年12月に学長戦略室のもとに「SDGs推進タスクフォース(TF)」を設置し、全学的な推進体制により取り組んでいます。

このたび、本学のSDGsに関する学内リソースをホームページに集約した特設ページを開設しましたので、お知らせいたします。

【香川大学SDGsホームページ】https://www.kagawa-u.ac.jp/sdgs_action/



SDGsの目標



お問い合わせ先

香川大学 SDGs推進タスクフォース

TEL : 087-832-1353

E-mail : sdgs-h@kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合（広報室）TEL: 087-832-1027

香川大学 × SDGs ACTION

【参考イメージ】



Play the Mission!

~世界とともに未来を創る~

香川大学は「持続可能な世界を実現する」ための17の目標と169のターゲットの達成に向けた教育研究活動等を推進します

SDGsの目標



教員 職員 学生

部局一覧



廃棄うどんのマテリアルリサイクル:「微生物」で廃棄うどん糖質をセルロース繊維へ



超小型モバイル胎児モニターを用いて安心・安全な妊娠・分娩を実現



脱炭素型ライフスタイルワークショップ
大学生のペットボトルキャップが世界を探る



現在、香川大学生徒SDGプロジェクトSteePのメンバーが、高松市のライオン通り商店街Galleriaにおいて、定期的にフードドライブ活動(家庭や商店等で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設(団体などに寄贈する活動)を行っています。集まった食品はすべて、高松市社会福祉協議会において保管されています。記念すべき第1回目は、2021年10月30日(食品ロスの日)に行い、11月8日に食品の贈呈式を高松市社会福祉協議会において行されました。11月に第2回目、12月に第3回目を開催しました。第3回目には、香川県から、食品ロス削減推進キャラクター「まるる」も応援に来てくれました。本フードドライブ活動は、今後も継続的に行っていく予定です。



酵素による植物資源の利用を目指した研究



観光資源・鉄道の活用と音楽活動を通して持続可能なコミュニティの実現を目指す



フードドライブ活動LOOP(るーぶ)～つながる輪～笑顔の輪～

担当者

松下 千華
区分: 学生
籍名: 2年
所属: 総合政策学部 香川大学生徒ESDプロジェクトSteeP

ハイバーンタイ推進 一女性研究者の抱負

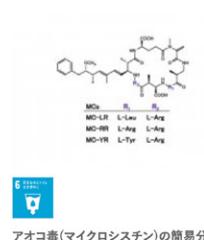
拡大に向けた取り組み



スマート・フード・チェーン・システムに参加する農業者の耕作技能の形成・成長に関する分析



【うどん県からカンボジアへ】救えるはずの小さな命を救いたい!



アオコ毒(マイクロシスチン)の簡易分析法の開発と汚染調査



気候変動による水減少地域における持続的水利用と水循環・生態系保全に関する研究